

## ギニア月報(2018年9月)

主な出来事

### 【外政】

- 3日、コンデ大統領は、北京で開催された中国・アフリカ協力フォーラム(FOCAC)に出席。
- 18-19日、ガインゴブ・ナミビア大統領がギニア公式訪問し、コンデ大統領と会談。

### 【経済(経済協力含む)】

- 1日、コンデ大統領と習近平中国主席は、協定3件に署名。
- 4日、FOCACの margins にて、ママディ・カマラ経済・財政大臣は、中国輸出入銀行(Eximbank)との間で、1,175,468,700 米ドルの融資契約に署名した。
- 6日、北京にて、ギニア政府と中国銀行コンソーシアムは、ギニア・中国大枠協定実施の一環として、5億9,800万米ドル融資に署名した。

## 1 内政

- ・ 10日、コンデ大統領は、洪水被害に見舞われたガウアル県(Gaoual)に対し、1億3,000万ギニア・フランの義援金のほか、米や砂糖、塩等を支援。

## 2 外政

- ・ 3日、コンデ大統領は、北京で開催された中国・アフリカ協力フォーラム(FOCAC)に出席。
- ・ 7日、北朝鮮「大使館」にて北朝鮮建「国」70周年式典が開催され、一部当地外交団に加えて、ギニア政府代表としてディアロ文化・スポーツ・歴史財産省参事官が出席。
- ・ 14日、ブラジル・フロリアノポリスで開催されていた第67回国際捕鯨委員会(IWC)総会にて、テリヴェル・ディアロ・ギニア IWC コミッショナー(政府代表)が副議長に選出(任期は次回総会終了までの2年間)。
- ・ 18-19日、ガインゴブ・ナミビア大統領がギニア公式訪問し、コンデ大統領と会談。
- ・ 28日、ママディ・トゥーレ外相は、国連総会にて政府代表として一般討論演説を行った。

## 3 経済(経済協力含む)

- ・ 1日、コンデ大統領と習近平中国主席は、協定3件に署名。一件目は、支援額600万米ドルを含む食料安全保障支援に係るMoU署名、二件目はコナクリ市飲料水供給のための経済・技術協力協定、三件目はシルクロード経済ベルト・イニシアティブに向けた大枠協力覚書。その他、両首脳は、道路、エネルギー、公営住宅及び他分野研修等、ギニア・中国間友好について協議した。
- ・ 4日、FOCACの margins にて、ママディ・カマラ経済・財政大臣は、中国輸出入銀行(Eximbank)との間で、1,175,468,700 米ドルの融資契約に署名した。スワピティ水力発電ダム整備に係る同融資契約署名には、コンデ・ギニア大統領が立ち会ったほか、複数のギニ

ア政府代表及び Eximbank 幹部が出席。同融資により、現在中国水利電力対外公司 (China International Water & Electric Corporation (CWE) によって建設が進められているスワピティ水力発電ダムが完工し、年間 1,899 ギガワット時(発電容量 450MW)の電力生産が可能となる予定。

- ・ 5日、キンディア市にて、MINUSMA新派遣部隊(Gangan 4)の隊旗授与式が行われ、主宰したカソリー・フォファナ首相が演説の中で、平成29年度PKO訓練センター支援案件(日・UNDPパートナーシップ基金)に対し謝意を表明。
- ・ 6日、北京にて、ギニア政府と中国銀行コンソーシアムは、ギニア・中国大枠協定実施の一環として、5億9,800万米ドル融資に署名した。本融資の対象となるのは、コヤ＝マムー＝ダボラ間国道及びコナクリ市内道路の整備案件。
- ・ 14日、ギニア政府とイタリア政府は、保健分野における2,100万ユーロの有償資金協力を締結。病院建設や資機材整備に加えて、保健人材の研修に充てられる。返済期間は30年の予定。

(了)